

今週のセルグループ(赤字)			8月7日(日)~8月13日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名	中止
グレイス 鈴木千姉	8/19(金) 午後8:45	鈴木宅	7/22 3名	お兄ちゃんに、機嫌良く生きられることを教えてあげたい。
Gospel 鈴木尚姉	8/13(土) 午後2:00	Zoomで 分かち合い	7/23 2名	一生「だって神様がいつも喜んでいなさい、感謝しなさいと言われるんです！」と言う。神様が守って下さるから大丈夫と思いき機嫌よくする事ができました。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	7/31 6名	自分の中に言い訳を作って引き伸ばしている。このままではいけない。
からし種 磯貝姉	8/25(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/14 4名	結婚も出産も今働くことが出来ていることも、全てが守られていることが恵みである。雨も恵み！と機嫌良く土砂降りの中、徒歩通勤できた。
ユース 岩下兄	8/7(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	7/17 5名	日常の問題よりもまず神様といつも正しい関係を持つとうと思った。そうするとぶれない。
Rock 鈴木洋兄	8/9(火) 午後8:30	鈴木宅	7/27 3名	セルリーダーのために祈ってください。
シャローム 平岩姉	8/27(土) 午前10:00	平岩宅	7/30 4名	自分から不機嫌は直せないと語られて、本当にそうだ。イエス様が取り持ってください。だって神が言われるんだもん！！そのように心がけ、心を乱されず仕事ができている。交わりの時を持ちました。
なつめやし 高橋智姉	8/7(日) 礼拝後	高橋宅	7/24 5名	
リジョイス 杉本姉	8/9(火) 午前10:15	佐尾山宅	7/19 2名	まさか宇宙や地球など科学の話が出るとは思わなかったので驚いた。弁解の余地がない。指摘するのではなく、気づいて方向を変えるきっかけが与えられるよう祈ってあげる。
ジョイフル 穂苅兄	8/7(日) 礼拝後	交わり	7/21 4名	
アガベ 長塚姉	8/14(日) 礼拝後	交わり	7/24 4名	
サクセス 鈴木勝兄	8/21(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	7/24 18名	
リーダーズ セル	8月はお休み	Zoomで 分かち合い	7/13 25名	
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	8/7(日) 午後2:30	Zoomで 分かち合い	7/17 2名	口に出して自分の神様に対する不機嫌さを悔い改めて祈った。
worship 長塚寛兄	8/7(日) 礼拝後	コメダ	7/24 2名	セルリーダーのために祈ってください。
高校生 平岩姉	8/7(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/17 3名	コロナにかからず、登校できることが神様の恵み。友達に福音を伝えていこうと思った。間違ったところを教えてくださいって、話すことが出来た。
中学生 梅田姉	8/7(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/17 4名	セルリーダーのために祈ってください。
キッズ2 小山姉	8/7(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/17 3名	
キッズ1 芳井姉	8/7(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	7/17 4名	人と違うと恥ずかしい。でも、神様を信じれば恥ずかしくない！
Shine 小原姉	8/14(日) 礼拝後	交わり	7/24 4名	自分の気持ちではなく、神様が来なさいと言われたので、今日は礼拝に来る事ができた。
ギデオン 芳井兄	8/27(土) 午後6:30	芳井宅	7/23 3名	詩篇4：4で示された通り床の中で祈られた。そうすると主が私に共におられる。怒りが心の中にある。これが、神様に対しての不機嫌であると教えられたことを感謝。
カルバリ 野田兄	9/6(火) 午前9:00	野田宅	7/19 6名	中止としました。
神の家族 伊岐見真姉	8/8(月) 午後8:30	LINEで 分かち合い	7/25 名	

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	8/7 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	8/11 (木)	全国聖会
		II	大高愛姉	鈴木千姉		
来週	8/14 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	8/18 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 今週の祈祷会は全国聖会のため自主祈祷になります。

※ 今週の8/11-12(木・金)は全国聖会です。現地集合になります。参加される方はそれぞれ気をつけて来て下さい。祝福をお祈りください。

※ 8/14(日)のキッズセルはお休みです。

※ 8/14(日)の礼拝バイブルスタディは休講になります。

- 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
    - ▶ 家族知人をキリストへ
    - ▶ 教会近隣の人々の救い
    - ▶ 東海地方の救いのために
    - ▶ 日本の救いのために
    - ▶ 世界の救いのために
  - ・働きを覚えて
    - ▶ バイブルスタディの働き
    - ▶ リバイバルファイヤーの働き
    - ▶ リバイバルマズの働き
    - ▶ 那古野アウトリーチの働き
    - ▶ 祈祷会の祝福
    - ▶ 日曜礼拝の祝福
    - ▶ 牧師の働き
  - ・ギデオン協会の働きのために
  - ・セルグループの祝福
    - ▶ ITG人生変革グループの祝福
  - ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30  
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30  
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30  
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1410

2022年8月7日(日) 発行 8月第1週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)  
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

#### お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコインアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コインアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
名古屋バプティストチャーチ

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「1ペテロ2：10 あなたがたは以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、あわれみを受けたことがなかったのに、今はあわれみを受けています。」

## かわいそうに思う

コロナ禍で生活の中の多くのことが制限されて来ましたが、ここに来て少しずつ制限が緩和される動きが出始めています。学校での給食は、これまで黙食が続いていましたが、今年の6月、感染者が減少傾向になり始めた頃から、「大声でなければ会話しても良い」として、黙食を徐々に緩和する自治体が出て来ました。久しぶりに給食時に会話ができるようになり、児童たちは、「今までずっとしゃべっていなかったから、解放感があって楽しい」「急にみんな明るくなった感じがする」と話していました。学校ではこれまで、修学旅行や部活動の大会が次々に中止となり、「楽しみが何もない」「何にも思い出がない」と、どうすることも出来ない状況の中で、やり場のない怒りを表す子どもたちの声が聞かれました。そんな子どもたちを見て、保護者や私たち大人の中でも、「今の子どもたちはかわいそう。コロナで青春がなくなっちゃって」と同情を寄せる声があったりします。

それは、子どもたちのことだけではなく、例えばウクライナで今もなお起きている戦争によって、多くの犠牲者が出ている現状や、豪雨などの災害によって住まいや家族を一瞬のうちに失う人たちを見る時にも同じように感じたりします。しかし、私たちはまず、自分自身があわれみを必要としている存在であることを知らなければなりません。

## 人はみな、あわれみを必要としている

あわれみは、「かわいそうに思うこと」「気の毒に思うこと」です。人はみな生まれながらに罪人であり、造り主である神様を認めないで神に背いて生きている者です。聖書は、「**罪の報酬は死です。(ローマ6：23)**」と言いますが、私たち罪人はそのような神の御怒り、さばきの下にある者です。神は義なるお方なので、罪ある者を必ずさばかれます。そして私たちはその罪を自分ではどうすることも出来ません。ですから神は、自らの罪ゆえに死んで滅び行く私たちをあわれんで、救いの道を開いてくださいました。御子イエス・キリストを遣わし、全く罪のないお方が、人のすべての罪を負って身代わりとなってくださいました。そのあがないにより、私たちは悔い改めて主に立ち返り、罪赦されて、主に受け入れられる者とされました。本来さばかれるべき立場の者が、受け入れられました。このことを知った私たちの心は、悲しみから喜びへと変えられ、主とともに新たな一步を踏み

出すことができるのです。もし主のあわれみがなかったとしたら、依然私たちは罪の中で一人もがき苦しむこととなります。人は誰でも、主のあわれみなくして生きることは決して出来ません。

## 自分をあわれんではいけない

イエス様は、あらゆる町や村を巡り、福音を宣べ伝え、癒やしのみわざをなされましたが、群衆をご覧になり、深くあわれまれました。それは人々が苦しんで弱り果てて倒れていたからでした。そのあわれみの視線は、私たち一人ひとりに対しても注がれています。私たちは弱者です。幾度となく「わたしの声に聞きなさい」「わたしに信頼しなさい」と語られているのにも関わらず、御声を無視して生きてしまい、その自分の愚かさゆえに苦しんでいます。そのように神から離れて生きる時、自分だけが大変な思いをしていると感じて、「ああもう大変だ、苦しい、嫌だ」「何で私だけこんな目に遭わなければならないのか」「この私の大変さをわかってほしい」と思ったりします。そして、自分の苦しい胸の内をどうすることも出来なくなると、「情けないなあ。こんな私はダメだ。こんな私はかわいそうだ。」と言って、自分をあわれむこととなります。私たちは、人に同情を求めたり、自分をあわれんではいけません。主のあわれみにすがらなければなりません。

## 主のあわれみを求めよう

私たちが悲しい出来事や困難に遭遇し、憔悴（しょうすい）しきっている中で、主のあわれみにすがるとき、主はその悲しみ、苦しみ、罪、咎のすべてを負ってくださいます。主の十字架はそのためです。重荷のすべてを主にゆだねるとき、私たちの心は、悲しみから喜びへと変えられます。

ヘブル4：15-16には、「**私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しませんでしたが、すべての点において、私たちと同じように試みにあわれたのです。ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。**」とあります。イエス・キリストは、私たちが遭ったどんな苦しみも知っておられるお方です。それはイエス様ご自身がすでに経験されているからです。そして私たちは、救われて神の民とされています。ですから、あわれみを求めるならば、今受けることができます。主に心を開き、大胆に近づいてまいりましょう。主のあわれみを受けて生きられる恵みを感謝します。  
(岩下 栄作)